

平成19年度新任者教育講座 アンケート結果

教育・企画委員会

1. 参加者のプロフィール

(1)性別

男:15名	女:19名
-------	-------

(2)年齢別

～25歳	～30歳	～40歳	～50歳	50歳以上	無記名
24	5	3	0	1	1

(3)仕事の内容

分析業務	管理	企画	営業	その他
22	3	0	2	7

その他内訳	調査業務	2
	研究開発	1
	造園	1
	コンサル	1
	未定	2

(4)業務経験

1年未満	1～3年	3年以上
28	6	0

(5)参加の動機

上司の薦め	本人の希望	その他
33	1	0

2. 教育講座の感想

(1)環境計量の仕事とは

参考になった	どちらともいえない	参考にならない
28	6	0

感想 いろいろな資格に挑戦したいと思った。
 環境計量士の資格は取りたいと思ったので話が聞けてよかった。
 想像以上に密度の高い仕事だとわかった。
 仕事に関係してくる部分であるので、知るきっかけになりよかった。
 ISOは苦手でしたが、シンプルでわかりやすかったです。
 環境計量について考えを深めることができました。是非資格を取りたい。
 資格を取ってエキスパートを目指します。
 「環境」についてまだまだ学んでいく必要があると思った。
 仕事自体を考え直す良い機会であった
 基本的な知識を学べた。資格に関しては目標を定めて勉強していきたい。
 環境計量の位置づけを改めて確認できた。
 環境計量士を目指すうえで、本当にためになりました。
 環境計量士の位置づけが良くわかりました
 改めて環境計量士の仕事について認識することができた。
 環境計量全般について分かった。実務にしか目が行っていなかったので参考になった。
 もう少し焦点を絞ったほうが、話がまとまりよく聞くことができると思います。

(2)労働安全衛生について

参考になった どちらともいえない 参考にならない
30 4 0

感想 社内でも学んでいたのにより深く理解できた。
気をつけようと思った。
もう一度読み返そうと思う。
労働災害が意外に多くて驚きました。来週から気を引き締めて作業します。
労働安全衛生法の位置づけが分かりました。リスクについても良く分かりました。
安全について今一度考えるきっかけになりました。
この分野は初めて知ることが多かったのがためになった。
安全について考えられた良い機会だった。
ヒューマンエラーは誰にでもあるが、それは言い訳にはならないので、確認を忘れずにミスを減らしていく。
指差し確認など自分でもすぐに実践してみようと思った
これまであまり気にしていなかった安全衛生面について勉強になった。
労働安全を意識しながら分析をしたいと思いました。
安全は自分も周囲も守るために気をつけなければならない。自分で考えていこうと思った。
現場監理などで安全関係はシビアなので役に立ちました。
高所作業等危険なところでの作業が多いので、指差し呼称をしっかりとって危険を回避していきたい。
KYTのトレーニングをしたかった。

(3)精度の良い測定のために

参考になった どちらともいえない 参考にならない
34 0 0

感想 とても貴重な話だった。何度も読み直します。
これから先、いろいろなためになる話が聞けて非常に良かった。
サンプリングがあれほど繊細なものとは思わなかった。
知らない単語や新しい知見が得られ勉強不足を感じたが、有意義でした。説明も分かりやすかった。
とても興味深く聞けました。より精度の良い分析をしなくてはと改めて思った。
経験豊富な講師でとても勉強になりました。
今後の分析業務において生かしていこうと思う。
自分の知識の抜け穴が確認出来て良かった。
分析業務に最も密接していることを、事細かに聞くことが出来て面白かった。
サンプリングなど自分にかかわりのない話が拝聴できて参考になった。
計量士を目指す中で、分析を仕事とする者として重要な話を頂き、大変勉強になった。
自分の分析の業務に役立てていけることが聞けて、良かったと思いました。
誤差やばらつきについて詳しく知ることが出来たので良かった。
データの取扱い・解析は悩んでいるところだったので、参考になった。業務に生かして生きたい。
あまり分析に詳しくない者でも、比較的全体像をつかみやすかった。
サンプリングが自分の仕事であるため、細かなところまで気を使いサンプリングします。
トレーサビリティについて、とても勉強になりました。
数値の扱い、サンプリング等の注意点を再確認させていただき、ためになった。

(4)交流集会 交流集会前にアンケートを回収したため、今回は集計しません。

3. 教育研修への希望 今後開催してもらいたい内容

分析センターの見学
参考になる本を紹介してください
分析業務における具体的研修。(操作における注意点やポイント。異常値など確認する点。
新しい分析手法について
環境トピック(今、話題となっていること)の時間があっても良いと思います。
分析会社の見学